

2011年度

科目名	特別活動の研究				
担当教員	鍛冶 彰				
配当	文 3		コード	42057	
開期	前期	講時	木曜日2限	単位数	2
授業テーマ	自治・自主を育む特別活動の取り組み				
目的と概要	特別活動の諸問題について、理論的・実践的研究と演習を行います。 子どもの学力格差には家庭・保護者の文化的環境が大きく影響しているといわれています。家庭の文化的環境と学校の文化的環境をつなぐ特別活動の役割を改めて考えてみる必要があります。特別活動は学校での集団的活動を通して、心身の調和の取れた発達と、一人一人の子どもの個性を伸ばし、互いを尊重する協調性と自治的な行動力を育てるとともに、社会の一員としての自覚を高める活動です。 授業では「特別活動」を学校でどのように企画・展開するかを考えます。そこで、特別活動の基礎理論を学び、受講者同士が相互の学びを繰り返しながら、実践的指導力を高めあう授業を進めます。				
成績評価法	テスト(60%) 平常点(20%)レポート(20%)によって評価します。				
テキスト					
参考書	参考資料:新保真紀子『子どもがつながる学級集団づくり入門』(明治図書) 文部科学省『中学校学習指導要領解説「特別活動編」』(東洋館出版社)				
履修に当たつての注意・助言/準備学習	レジュメを中心に、参考資料や新聞記事など資料の読み合わせ、グループワークやセッションなどのワーク・ショップで進めます。 教育・社会の時事問題に関心を持ち、今日の教育についての現実を認識し、課題を把握するようにすること(新聞の切抜きを奨める)。				
講義計画					
第 1講	オリエンテーション	[特別活動とは]			
第 2講	特別活動の位置と役割 1	[特別活動の意義]			
第 3講	特別活動の位置と役割 2	[特別活動と学級集団づくり]			
第 4講	特別活動の位置と役割 3	[特別活動と各教科、道徳、総合的な学習の時間などとの関連]			
第 5講	特別活動の理論と実際 1	[学級活動 1]			
第 6講	特別活動の理論と実際 2	[学級活動 2]			
第 7講	特別活動の理論と実際 3	[生徒会活動]			
第 8講	特別活動の理論と実際 4	[部活動 (課外活動との関連で考える)]			
第 9講	特別活動の理論と実際 5	[学校行事 1 儀式的行事]			
第10講	特別活動の理論と実際 6	[学校行事 2 文化的行事]			
第11講	特別活動の理論と実際 7	[学校行事 3 健康安全・体育的行事]			
第12講	特別活動の理論と実際 8	[学校行事 4 遠足・集団宿泊的行事]			
第13講	特別活動の理論と実際 9	[学校行事 5 勤労生産・奉仕的行事]			
第14講	特別活動の理論と実際10	[指導計画の作成]			
第15講	まとめ				